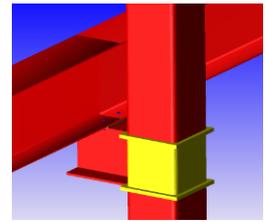


クレーンゲーターをジョイントして入力したい！ 部材と部材の接合で別々に入力します。



クレーンゲーターの梁を切断します

【本体】 - 【梁】 - 【切断】でジョイントする位置で梁を切断します。
ジョイントする位置には予め通りまたは補助線を入力します。
『継手名』〈無〉を選択、『すきま』10（左：5／右：5）と入力し、
切断位置の通りまたは補助線→切断する梁の順でクリックします。

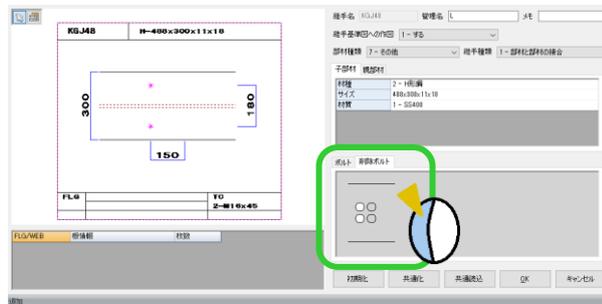
継手を作成します

【本体】 - 【マスター】 - 【継手】をクリックします。
既にボルト 4 本で「部材と部材の接合」として作成している継手を選択した状態で、【作成】または【追加】をクリックします。

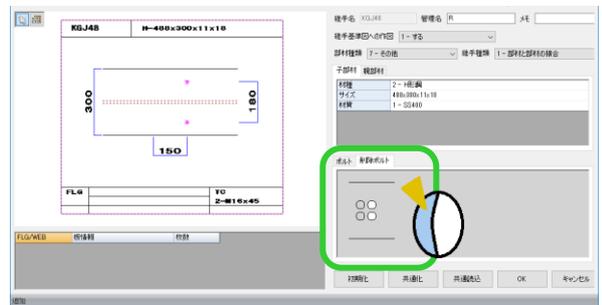
＜ボルト 4 本用継手＞



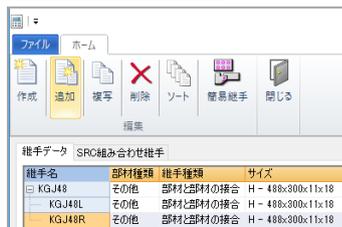
＜左側の梁用継手＞削除ボルトタブで、右側 2 本のボルトをクリックし削除



＜右側の梁用継手＞削除ボルトタブで、左側 2 本のボルトをクリックし削除



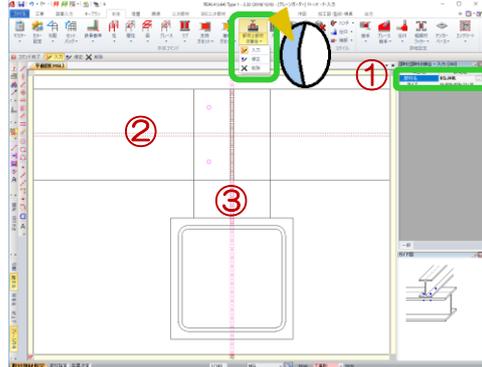
合計 3 個の継手を作成します



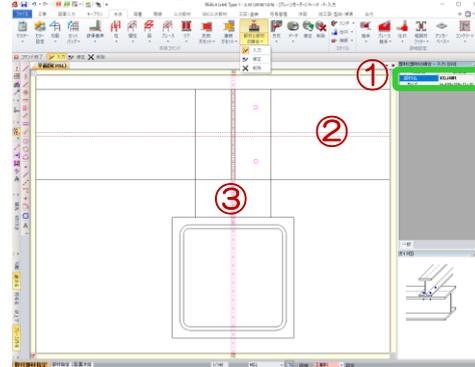
部材と部材の接合を入力します

【部材と部材の接合】 - 【入力】をクリックします
部材名の [] をクリックし、登録した継手名を選択します。
片持ち梁上に乗る梁→片持ち梁の順でクリックします。

＜左側＞ 例) 継手名 : KGJ48L



＜右側＞ 例) 継手名 : KGJ48R



フィルターを入れて取り合う場合
継手マスターで、左右どちらかに
フィルターを設定すると、板は正しい
枚数で出力されますが、穴は 2
個（片側）しか開きません。汎用
CAD 等での編集してください。

例) 左側のみに
フィルター設定した場合

